## 特許協力条約

•	REC'D	1.4 OCT	2004	
	WIPO		PCT	_

PCT

特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

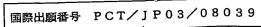
(法第12条、法施行規則第56条) (PCT36条及びPCT規則70)

出願人又は代理人 の書類記号 ONF-4571PCT	今後の手続きについては、様式PCT/	については、様式PCT/IPEA/416を参照すること。		
国際出願番号 PCT/JP03/08039	国際出願日 (日.月.年) 25.06.2003	優先日 (日.月.年) 26.06	6. 2 C	0 2
国際特許分類 (IPC) Int. Cl <sup>7</sup> A61K45/00, 31/437, 31/445,	A61P9/00, 9/06, 9/10, 9/12, 9/14, 13/1	2, 25/06, 43/00, C07D47	/1/04	
ー 出願人(氏名又は名称) 小野薬品工	<b>業株式会社</b>			
この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。 法施行規則第57条 (PCT36条)の規定に従い送付する。     この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 7 ページからなる。     この報告には次の附属物件も添付されている。				
b 電子媒体は全部で (電子媒体の種類、数を示す)。 配列表に関する補充欄に示すように、コンピュータ読み取り可能な形式による配列表又は配列表に関連するテーブルを含む。(実施細則第802号参照)				
4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。    ※ 第 I 欄 国際予備審査報告の基礎   第 I 欄 優先権   第 I 欄 優先権   第 I 欄 優先権   第 I 欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成   第 I 欄 発明の単一性の欠如   第 V 欄 発明の単一性の欠如   「京 V 欄 P C T 3 5 条 (2) に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明   第 V I 欄 ある種の引用文献   第 V I 欄 国際出願の不備   「 第 V I 欄 国際出願の不備   「 第 V I 欄 国際出願に対する意見				
国際予備審査の請求告を受理した日 06.01.2004	国際予備審査報告	を作成した日 66.09.2004		·
名称及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JI 郵便番号100-8915	特許庁審査官(権 P)	限のある職員) ロ 裕美子	4 C	9829

電話番号 03-3581-1101 内線 3450

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号





特許性に関する国際予備報告	国際出願番号 PCT/JP03/08039
I 欄 報告の基礎	
. この国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか	、国際出願の言語を基礎とした。
ı	
この報告は、 それは、次の目的で提出された翻訳文の言語であ	: 基礎と した。 る。
マれば、次の目的で延出された間が入り目に 「 PCT規則12.3及び23.1(b)にいう国際調査	
□ PCT規則12.4にいう国際公開	
PCT規則55.2又は55.3にいう国際予備審査	
. この報告は下記の出願書類を基礎とした。(法第6名 差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この	₹(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出され D報告に添付していない。)
X 出願時の国際出願書類	
明細售	出願時に提出されたもの
ページ*	付けで国際予備審査機関が受理したもの
第 第 ページ*、	付けで国際予備審査機関が受理したもの
請求の範囲	
項)	出願時に提出されたもの 、PCT19条の規定に基づき補正されたもの
77	付けで国際予備審査機関が受理したもの
第	
	·
第 第 ページ/図、	出願時に提出されたもの
第	付けで国際予備審査機関が受理したもの
第 ベーシノ図*	
配列表又は関連するテーブル	
配列表に関する補充欄を参照すること。	
CHARLES 2+ Mr. B.A. de Ja de	·
3. 🗌 補正により、下記の書類が削除された。	
明細告	ページ 項
□ 請求の範囲 第 □ 図面 第	
一 配列表 (具体的に記載すること)	
配列表に関連するテーブル(具体的に記載	はすること)
	- ハー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4. この報告は、補充欄に示したように、この報告	号に添付されかつ以下に示した補正が出顧時における開示の範囲を ぷされなかったものとして作成した。 (PCT規則70.2(c))
えてされたものと認められるので、その相正な	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
□ 明細書 第	ページ
請求の範囲 第	 項 ページ/図
□ 図面 第 <u></u> □ 図面 第 <u> </u>	
配列表に関連するテーブル(具体的に記憶	<b>岐すること)</b>
	•
	•
* 4 に該当する場合 その用紙に "superseded" と	- 記入されることがある。



## 特許性に関する国際予備報告

国際出願番号 PCT/JP03/08039

			の利用可能性につい				
	欠に関して、 審査しない。		こ記載されている発明	月の新規性、進力	性又は産業上	の利用可能性に	つき、次の理由により
	国際出願金	全体					
X	請求の範囲	趙	10-70		·		
理由	:				جدر حدر	<b>同數子應案本</b> 为	とすることを要しない
X 3	次の事項をF		具体的に記載するこ	<b>ዾ</b> ) 。			
(	(a)(i)及び	)範囲61-65년 PCT規則67.1 ない対象に係る	は治療による人 L(iv)の規定によ らものである。	体の処置方 り、この国際	法に関する 予備審査機	ものであって <b>と関が国際予</b>	、PCT34条(4) 備審査をするこ
							· .
					•		
	明細書、請	求の範囲若しくは	図面(次に示す部分 見解を示すことがで	)又は請求の範 きない(具体的	囲 に記載する.こ	と)。	
	日日中央の一、「「「	りが限ではつるっていて、					
						•	
						•	
	•						
		•		•			
	全部の請求	   アンストリング	<b>範囲</b>				が、明細書による十分な
	裏付けを欠	てくため、見解を示	すことができない。				stands to be among a deal a
X							作成されていない。
	ヌクレオラ のガイドラ	チド又はアミノ酸の ライン) に定めるヨ	)配列表が、実施細り 5準を、次の点で満7	則の附属書C(均 たしていない。	i基配列又はア	'ミノ酸配列を含	む明細審等の作成のため
	書面に。	よる配列表が			提出されてい	ヽない。 ∙満たしていない	'a
	コンピ	ュータ読み取り可能	<b>官な形式による配列</b>	表が 🗍	提出されてい		
	コンピュ Cの2に)	ータ読み取り可能な 定める技術的な要(	な形式によるヌクレ 牛を、次の点で満た	オチド又はアミ していない。	ノ酸の配列表に	と関連するテープ	<b>ルが、実施細則の附属</b> 種
		出されていない。 定の技術的な要件で	を満たしていない。				
	詳細につ	いては補充欄を参り	照すること。			•	
.							



第IV机	発明の単一性の欠如	
1.	<b>青求の範囲の減縮又は追加手数料の納付の求めに対して、出願人は、</b>	
	請求の範囲を減縮した。	
	追加手数料を納付した。	
	追加手数料の納付と共に異議を申立てた。	
[2	<b>請求の範囲の減縮も、追加手数料の納付もしなかった。</b>	
2. [	国際予備審査機関は、次の理由により発明の単一性の要件を満たしていないと判断したが、PCT規則68.10 に従い、請求の範囲の減縮及び追加手数料の納付を出願人に求めないこととした。	の規定
3.	国際予備審査機関は、PCT規則13.1、13.2及び13.3に規定する発明の単一性を次のように判断する。	
ſ	・ : . 満足する。	
[	・   以下の理由により満足しない。	
	請求の範囲1に係る発明の技術的特徴は、「EDG-5調節剤からなる血管の収 又は拡張による疾患の治療および/または予防剤」、であり、請求の範囲2- 9に係る発明は請求の範囲1を引用する発明である。	1
	請求の範囲10に係る発明の技術的特徴は、「一般式(I)A-X-Y-Z-Bで示される化合物」、であり、請求の範囲11-60,66-70に係る発明は、実質的に、請求の範囲10を引用する発明である。	
	上記の通り、請求の範囲1-9に係る発明と、請求の範囲10-60,66 -70に係る発明は、共通する技術的特徴を有さないので、これらの発明は 一の一般的発明概念を形成するように連関しているとは認められない。	6 単 
		,
		-
	1	
4	したがって、国際出願の次の部分について、この報告を作成した。	
	すべての部分	
	X	する部分
:		



## 特許性に関する国際予備報告

国際出願番号 PCT/JP03/08039

第V棚 新規性、進歩性又は産業」 それを裏付ける文献及び認	ヒの利用可能性に 说明	<b>こついての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、</b> 	
1. 見解		•	
新規性(N)	請求の範囲 _ 請求の範囲 _	6, 7 1-5, 8, 9	有 無 
進歩性(IS)	請求の範囲 _ 請求の範囲 _	1-9	有 無
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 _ 請求の範囲 _	1-9	有 無 
		,	

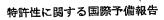
## 文献及び説明(PCT規則70.7)

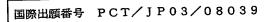
請求の範囲1-5,8,9について<br/>文献1:JP 2001-261575 A & WO 01/69252 A1国際調査報告で提示した文献1には、EDG-5受容体アゴニスト、EDG受容体<br/>体型<br/>ATT 参照)。

こしたがって、請求の範囲1-5,8,9に係る発明は、新規性、進歩性を有さな

請求項6, 7について

文献 2・間 01/30301 A1 国際調査報告で提示した文献 2 には、一般式 (I), (II) に相当する化合物が EDG-5アンタゴニスト活性を有することが記載されている。当業者であれば、 文献 1 に記載された発明において、EDG受容体阻害剤として、文献 2 に記載され た化合物を用いることは容易になし得ることである。 したがって、請求の範囲 6,7 は進歩性を有さない。 文献 2:WO 01/98301 A1



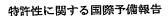


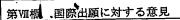
第VI欄 ある極の引用文献			
1. ある種の公表された文書(PCT規則	J70. 10)		
出願番号 特許番号	公知日 (日.月.年)	・ 出願日 (日.月.年)	優先日(有効な優先権の主張) (日.月.年)
WO 03/051976 A1 「E, X」	26. 06. 2003	13. 12. 2002	14. 12. 2001

2. 魯面による開示以外の開示 (PCT規則70.9)

書面による開示以外の開示の種類	書面による開示以外の開示の日付 (日.月.年)	各面による開示以外の開示に言及している 書面の日付(日.月.年)







請求の範囲、別細書及び図面の明瞭性又は請求の範囲の明細書による十分な裏付についての意見を次に示す。

請求の範囲1-5,8,9は、「EDG-5調節剤」という所望の性質により定義された化合物を有効成分とする血管の収縮または拡張による疾患の治療および/または予防剤に関するものである。そして、請求の範囲1-5,8,9は、そのような性質を有するあらゆる化合物を包含するものであるが、PCT第5条の意味において開示されているのは、クレームされた化合物のごくわずかな部分にすぎず、PCT第6条の意味での明細書の開示による裏付けを欠くものと認められる。

欠いている。 請求の範囲6,7は、「EDG-5調節剤」という所望の性質により定義された化合物を有効成分とする血管の収縮または拡張による疾患の治療および/または予防剤に関するものである。そして、一般式(I)(II)は非常に多数の化合物を包含している。しかしながら、PCT第5条の意味において開示されているのは、クレームされた化合物のごくわずかな部分にすぎず、PCT第6条の意味で十分に裏付けられていない。